

共助 でつくる

災害 に **強い** 地域づくり

災害に強い地域をつくるためには、地域の人々の助け合い（共助）が不可欠といわれています。男女共同参画の視点から災害に強いまちづくりについて一緒に考えてみませんか？

講師 **萩原なつ子氏**

立教大学教授

（特活）日本NPOセンター代表理事

日時 **10月20日（日）**

13:30～15:30

場所 **茂原市役所 1階市民室**

定員 **100名（申込順）**



参加無料

託児無料

申込方法 電話、FAX、メールでお申し込みください。

※ 託児利用ご希望の方は、お電話にてお申し込みください。

定員 100名（申込順）※定員になり次第、締め切ります。

託児 無料（2歳以上未就学）

※ 要予約10月11日（金）締切

お申し込み・お問い合わせ先

茂原市ハートフルフェスタ実行委員会事務局

（茂原市役所4階 企画政策課）

TEL 0475-20-1651 **FAX** 0475-20-1603

Email kikaku2@city.mobara.chiba.jp

メールアドレス
を読み込みます



【主催】 茂原市・茂原市ハートフルフェスタ実行委員会

【プログラム】

13時30分～13時40分 主催者あいさつ

13時40分～15時10分 講演会

講師：萩原なつ子氏

演題：「共助でつくる災害に強い地域づくり」

15時10分～15時30分 質疑応答



講師紹介

萩原 なつ子 氏

立教大学社会学部／大学院21世紀社会デザイン研究科教授
認定特定非営利活動法人 日本NPOセンター代表理事

明治学院大学文学部英文学科、同社会学部社会学科卒業。お茶の水女子大学大学院修士課程修了。博士（学術）。（財）トヨタ財団アソシエイト・プログラムオフィサー、東横学園女子短期大学助教授、宮城県環境生活部次長、武蔵工業大学助教授等を経て、現職。環境省中央環境審議会委員、内閣府男女共同参画推進連携会議議員、基本問題・影響調査専門調査会委員等を歴任。広範なネットワークを生かして、様々な分野においてユニークで斬新なイベントを仕掛けている。専門は環境社会学、ジェンダー論、開発社会学、非営利活動論

「ハートフルフェスタ」とは

茂原市男女共同参画計画（第2次）の策定にあたり、市民の皆さんに親しみを持っていただけるよう愛称を公募し、「**男女ハートフル共生フランチ**」と決定しました。この愛称には、「男女がお互いを思いやり、ともに支えあって生きていきましょう」という思いが込められています。

この愛称から一部分を譲り受け、男女共同参画社会づくりに関する意識の定着を図るための催しを「**ハートフルフェスタ**」と名付けました。

「ハートフルフェスタ実行委員会」

男女共同参画社会づくりの推進には、市民一人ひとりの意識改革が必要であり、市民の皆さんとともに取り組むため、「茂原市ハートフルフェスタ実行委員会」の委員を公募しました。

現在、18名の委員が地域とのパイプ役となり、企画立案や広報などの活動を通して、「男女共同参画のまちもばら」の実現を目指しています。

茂原市ハートフルフェスタ実行委員会事務局（茂原市役所 企画政策課） 宛

FAX 0475-20-1603

第12回 茂原市ハートフルフェスタ（10月20日（日）開催）参加申込書

氏名	住所	電話番号

※ 託児利用ご希望の方は、必ずお電話にてお申し込みください。